

CFRTPの溶着・接合技術の紹介

営業部 西日本支店 技術担当:関 篤揮



"精電舎"は3つの「波の力」を駆使した、熱可塑性樹脂の加工装置を提供・販売



超音波応用技術

音 波

- ・超音波ウェルダー
- ・超音波トーションウェルダー
- ・超音波メタルウェルダー
- ・超音波カッター



高周波応用技術

電波

- ・高周波ウェルダー
- ・電磁誘導ウェルダー
- · 非接触熱板溶着機



レーザ応用技術

光波

- ・レーザ発振器
- ・レーザ溶着機
- ・バルーン溶着機
- ・レーザスクライバ



その他の技術

- ・振動溶着機
- ・インパルス溶着機
- ・スピンウェルダー
- 各種発振器、電源装置



自動化技術

- · 各種特注装置、自動溶着/溶断装置
- ・MWB布線機

会社概要・沿革

CONFIDENTIAL

設立:1956年(昭和31年)7月16日

資本金:88,625(千円)

従業員数:約160名

【事業拠点】

本社・工場:東京都荒川区

支店:東京、栃木、湘南、名古屋、大阪、

広島、福岡

海外:タイ、中国、アメリカ



お取引実績は10、000社以上。

国内外問わず、世界中で活躍しております。

・1953年 ㈱精電舎製作所を設立。高周波ウェルダーの開発・製造を開始。

・1956年 精電舎電子工業㈱に改称。

・1961年 東京国際見本市にて世界で初となる超音波ウェルダーを発表。

自動車業界を筆頭に、レーザーや電磁誘導加熱、金属接合技術を確立。 CFRTPの溶着・接合に注力し、次世代材料の加工技術の研究を行っております。

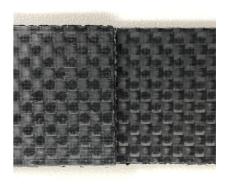


CONFIDENTIAL

<u>超音波</u>とは、ヒトが「聞く」ということを目的としない音。 →超音波帯周波数による高速振動で樹脂ワーク界面を衝突熱で溶着。



CFRTP (CF/PA)



溶着面



溶着界面の様子

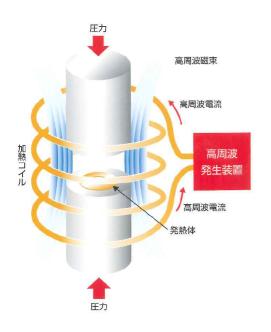
使用機種:SONOPET JG1510S (19.15KHz)

サンプル: PC (ポリカーボネート) 溶着条件:振幅100% (0-p:25μm) 加圧力: φ50シリンダー 0.15MPa 溶着時間: 0.25sec 冷却時間: 0.50sec

- ・溶着強度は樹脂の材質、溶着面積により変化します。
- ・連続的な溶着も可能。ロボットアームにセットし、溶着させながら軌跡を描く工法など。

CONFIDENTIAL

電磁誘導(Induction Heating)技術によるCFRTPの溶着





パンケーキ型誘導加熱コイル (ケース入り)

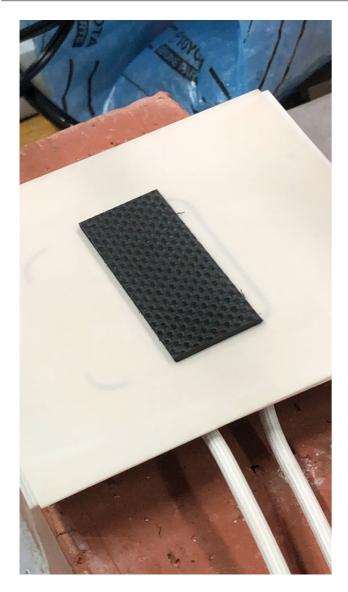
- ・コイルに高周波磁界を印加すると、コイルの周辺・内部にある導電性材料を選択的に加熱することが可能。
- ・CFRTPの場合、炭素繊維を加熱することで樹脂を溶かし界面で溶着。



筒状誘導加コイル (熱交換器リングはんだ加熱・溶融)



電磁誘導(Induction Heating)技術によるCFRTPの溶着



CFRTP × CFRTP (CF/PA)



T=2mm

使用機種: UH-2.5K 溶着時間: 2.0sec 引張強度:約2700N

異種材料同士も



- ·SUS板×CFRTP (CF/PA)
- ・金属側に表面処理を施し、溶融した CFRTP界面樹脂をアンカー効果によって接合。

CFRTPの誘導加熱の様子

【テスト・研究開発】

- ・超音波溶着機(3,600W機)…プリプレグ同士の溶着。
- ・電磁誘導加熱+プレス装置…プリプレグ同士、または金属板との接合。

【航空関連分野】

- ・<mark>超音波溶着機</mark>…プレスヘッド部をロボに搭載し、スポット溶着や 連続溶着加工を目指す。
- ・電磁誘導加熱…誘導加熱コイルを発振状態で移動させて 連続溶着加工を目指す。

【航空関連分野】

- · 超音波溶着機…プレスヘッド部をロボに搭載しスポット溶着を行う。
- ・電磁誘導加熱…金属とCFRTPの異種材料接合。金属に表面粗し加工や、 接着フィルムを挟んで接合させる。

【建築関連分野】

・電磁誘導加熱…天井部や壁など、構造部材への展開。



超音波溶着機 ~Jシリーズ~



精電舎は世界で初めて「超音波溶着機」を開発したパイオニアです。

60年以上の歴史で培われた各種溶着技術をもとに、お客様に最適なアプリケーションをご提案致します。これまでお取引きした企業は10,000社以上、国内外問わず支持されています。

数々の標準機のみならず、カスタマイズや特注機の実績も数多くあり、お客様の抱える多種多様な 課題の解決に向けてお客様とともに全力で取り組んでまいります。

精電舎電子工業は、

プラスチックの溶着・加工技術を波動応用技術を駆使し、21世紀をリードします。





ご清聴ありがとうございました。

SEIDENSHA